

「山形県立新庄病院改築整備基本構想」の最終案について

第1章 新病院の改築整備の基本的な考え方

1 目指すべき方向（あるべき姿）

基本構想の項目	基本構想（原案） (H28.10月 第2回検討委員会)	基本構想（最終案）
目指すべき方向（あるべき姿）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 最上地域唯一の基幹病院として管内医療機関との連携による地域完結型医療の提供 ○ 医療機能の重点化と二次医療圏を越えた広域的な診療体制の構築 ○ 最上地域の公的医療機関を持続的に支える医師の派遣機能や教育研修機能等に係る拠点機能の整備 ○ 医療と介護・福祉の連携拠点 	同 左

2 新病院の役割と機能

基本構想の項目		基本構想（原案） (H28.10月 第2回検討委員会)	基本構想（最終案）
(1) 重点を置く診療分野、 主要な診療機能	1) 救急医療	<ul style="list-style-type: none"> ○ 救急医療機能の充実による救急受入体制を強化する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・独立した救急部の体制整備や I C Uに加えて H C Uの設置 ・救急科専任の医師及び看護師の確保・配置 ・ヘリポートの整備による救急搬送体制の充実 等 </div> ○ 新庄市夜間休日診療所等地域の医療機関や他圏域の三次救急医療機関等との連携体制を強化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 救急医療機能の充実による救急受入体制を強化する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・独立した救急部の体制整備 <u>(地域救命救急センター等の検討)</u> ・I C Uに加えて H C Uの設置の検討 ・救急科専任の医師及び看護師の確保・配置 ・ヘリポート整備による救急搬送体制の充実 等 </div> ○ 新庄市夜間休日診療所や<u>圏域内の二次救急医療機関等地域の医療機関及び</u>他圏域の三次救急医療機関等との連携体制を強化する。
	2) がん医療	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域がん診療連携拠点病院として、最上地域における死因の第一位を占めている悪性新生物（がん）に係る分野への対応を強化する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・化学療法や放射線治療の充実 ・チーム医療の体制整備（腫瘍内科・心療内科・血液内科の医師、看護師、<u>コメディカル</u>の充実） 等 </div> ○ がん患者の疼痛緩和医療等に対応する緩和ケア病床機能の整備を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域がん診療連携拠点病院として、最上地域における死因の第一位を占めている悪性新生物（がん）に係る分野への対応を強化する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・化学療法や放射線治療の充実 ・チーム医療の体制整備（腫瘍内科・心療内科・血液内科の医師、看護師、<u>コメディカルスタッフ</u>の充実） 等 </div> <p style="text-align: right;">同 左</p>

基本構想の項目		基本構想（原案） （H28.10月 第2回検討委員会）	基本構想（最終案）
（1）重点を置く診療分野、 主要な診療機能	3） 心疾患 ・脳血管 疾患	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢化に伴い一定の需要が見込まれる心疾患・脳血管疾患への対応を強化する。 <ul style="list-style-type: none"> ・心筋梗塞の血管内治療に対応した循環器内科の充実 ・救急搬送体制の充実による心臓外科分野における広域連携（山形大学医学部附属病院、山形県立中央病院及び日本海総合病院）の強化 ・脳卒中患者への対応の強化 （高度急性期の診断を踏まえたリハビリテーション・神経内科・脳神経外科のチーム医療の提供） ○ 認知症等の神経系の疾患に係る分野への対応として、最上地域の精神科病院との連携等による認知症患者への対応体制の充実を図る。 	同 左
	4） 小児・ 周産期 医療	<ul style="list-style-type: none"> ○ 最上地域唯一の分娩取扱い機関として、安心して子どもを産み育てるための周産期及び小児医療に係る現状の医療機能を堅持する。 ○ ハイリスク分娩に係る三次周産期医療機関との広域連携を図る。 	同 左
	5） 総合診 療	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>地域包括ケアシステムの構築に向け、最上地域の医療ニーズに的確に対応するとともに、最上地域全体の多職種と連携した包括的かつ多様な医療サービス提供に貢献する総合診療機能の充実を図る。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>特定の臓器や疾患に限定することなく幅広い視野で患者を診ることができる診療機能の充実を図る。</u> ○ <u>地域包括ケアシステムの構築に向け、最上地域の医療ニーズに的確に対応するとともに、最上地域全体の多職種と連携した包括的かつ多様な医療サービス提供に貢献する体制を構築する。</u>
	6） 災害医 療	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害拠点病院としての機能を強化する。 <ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時における初動体制の強化 ・DMAT（災害派遣医療チーム）の派遣機能強化 ・ヘリポートの整備による迅速な傷病者搬送体制の強化 等 ○ 地域の医療機関や他の災害拠点病院等との連携体制を構築する。 	同 左
（2）診療科、病床規模、 病床機能	1） 標榜診 療科(院 内標榜 を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 最上地域唯一の基幹病院としての役割を強化するため、診療科の増設を検討する。 <ul style="list-style-type: none"> ・現状：内科、神経内科、循環器内科、小児科、外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、麻酔科 ・新病院での増設を検討：緩和ケア内科、腫瘍内科、精神科(心療内科)、歯科口腔外科、救急科、リハビリテーション科、神経内科、腎臓・内分泌内科、総合診療科等 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 最上地域唯一の基幹病院としての役割を強化するため、診療科の増設を検討する。 <ul style="list-style-type: none"> ・現状：内科、神経内科、循環器内科、小児科、外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、麻酔科 ・新病院での増設を検討：緩和ケア内科、腫瘍内科、<u>血液内科</u>、精神科(心療内科)、歯科口腔外科、救急科、リハビリテーション科、神経内科、腎臓・内分泌内科、総合診療科等
	2） 病床規 模 ・病床機 能	<ul style="list-style-type: none"> ○ 病床規模 地域医療構想における将来の想定年次である 2025 年の患者動向を想定した必要病床数として、300～340 床程度（※）を整備する。 ※「<u>地域医療構想</u>」との調整を図る。 【考え方】 <ol style="list-style-type: none"> ① 現状の入院患者数に将来の推計患者増減率を乗じて将来入院患者数を推計 ② 他医療機関と連携しての平均在院日数の短縮等による想定患者数の算出 ③ 目標病床利用率による必要病床数の算出 ○ 病床機能 <u>（1）重点を置く診療分野・主要な診療機能に掲げる機能を有する病床を整備する。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 病床規模 地域医療構想における将来の想定年次である 2025 年の患者動向を想定した必要病床数として、300～340 床程度（※）を整備する。 ※「<u>山形県地域医療構想</u>」との調整を図る。 ○ 病床機能 重点を置く診療分野・主要な診療機能に掲げる機能を有する病床を整備する。

基本構想の項目		基本構想（原案） （H28.10月 第2回検討委員会）	基本構想（最終案）
（3）機能分担と連携機能	1） 【修正前】 前方連携 ↓ 【修正後】 <u>地域医療機関からの受入機能</u>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療資源を有効かつ効果的に活用するための二次医療圏を超えた広域的な診療体制を構築する。 ○ がん高度専門医療やドクターヘリ等による救急搬送体制を含む広域連携体制の整備を図る。 ○ 救急搬送体制の充実による心臓外科分野における広域連携（山形大学医学部附属病院、山形県立中央病院及び日本海総合病院）を強化する。【再掲】 ○ ハイリスク分娩に係る三次周産期医療機関との広域連携を図る。【再掲】 <p>○ 地域の医療機関との緊密な連携による「紹介率・逆紹介率」の向上のための体制強化を図る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地域連携クリニカルパスの適用拡大 ・地域住民への啓発活動（医療情報の積極的な発信）等 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>かかりつけ医と新庄病院の診療機能に関する役割分担を明確にし、急性期医療を必要とする患者に必要な医療を提供する。</u> <p>新たに設ける 3）三次医療機関との広域連携 の項目に移動する。</p> <p>○ 地域の医療機関との緊密な連携による「紹介率」の向上のための体制強化を図る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地域連携クリニカルパスの適用拡大 ・地域住民への啓発活動（医療情報の積極的な発信） ・医療機器の共同利用等による医療資源の有効活用 等 </div>
	2） 【修正前】 後方連携 ↓ 【修正後】 <u>退院調整・在宅療養支援機能</u>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新庄病院の認定看護師による訪問看護ステーション等の看護師への支援を行う。 ○ 最上地域唯一の基幹病院として、<u>退院を支援し在宅復帰を促進する入院機能等</u>を確保する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア病棟の維持 ・在宅医療を受けている患者や介護サービスを受けている高齢者の急性期医療に対応する受入体制（在宅療養後方支援病院等）の構築の検討 </div> <p>○ 地域の医療機関との緊密な連携による「紹介率・逆紹介率」の向上のための体制強化を図る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療情報ネットワーク「もがみネット」の活用等による介護、福祉等の関係機関との連携、多職種連携による療養支援の推進 ・医療機器の共同利用等による医療資源の有効活用 ・地域連携クリニカルパスの適用拡大 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>地域の医療機関、介護施設等との緊密な連携により、回復期病院・介護施設や在宅での療養に円滑に移行できる退院調整機能等の強化を図る。</u> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療情報ネットワーク「もがみネット」の活用等による介護、福祉等の関係機関との連携、多職種連携による療養支援の推進 ・地域連携クリニカルパスの適用拡大 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 最上地域唯一の基幹病院として、<u>介護施設や在宅での療養中の患者の急変を受け入れる緊急入院機能等</u>を確保する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア病棟の維持 ・在宅医療を受けている患者や介護サービスを受けている高齢者の急性期医療に対応する受入体制（在宅療養後方支援病院等）の構築の検討 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新庄病院の認定看護師による訪問看護ステーション等の看護師への支援を行う。 ○ 地域の医療機関との緊密な連携による「逆紹介率」の向上のための体制強化を図る。

基本構想の項目	基本構想（原案） （H28.10月 第2回検討委員会）	基本構想（最終案）
(3) 機能分担と連携機能 <u>【追加】 3) 三次医療 機関との 広域連携</u>		<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>新庄病院では対応できない高度な救急医療を提供するうえで、医療資源を有効かつ効果的に活用するための二次医療圏を超えた広域的な診療体制を構築する。</u> ○ <u>がん高度専門医療やドクターヘリ等による救急搬送体制を含む広域連携体制の整備を図る。</u> ○ <u>救急搬送体制の充実による心臓外科分野における広域連携（山形大学医学部附属病院、山形県立中央病院及び日本海総合病院）を強化する。【再掲】</u> ○ <u>ハイリスク分娩に係る三次周産期医療機関との広域連携を図る。【再掲】</u> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地域連携クリニカルパスの適用拡大 ・ヘリポートの整備 </div>
(4) 教育実習機能 （人材育成・確保）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 最上地域の公的医療機関を持続的に支える医師派遣機能や教育研修機能等に係る拠点機能の整備を図る。 ○ 大学等との連携による医療技術の高度化及び専門化に対応する人材育成機能を強化する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療、地域救急、高齢者医療等地域の特色を活かした研修医にとって魅力ある研修プログラムの提供 ・総合診療専門医をはじめ専門医を取得できる研修環境の整備 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大学等と連携した地域医療機関の看護師及び<u>コメディカル</u>の<u>研修支援</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>へき地医療拠点病院として、最上地域の公的医療機関を持続的に支える医師派遣機能や教育研修機能等に係る拠点機能の整備を図る。</u> ○ 大学等との連携による医療技術の高度化及び専門化に対応する人材育成機能を強化する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療、地域救急、高齢者医療等、地域の特色を活かした研修医にとって魅力ある研修プログラムの提供 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ <u>総合診療専門医の研修施設として、総合診療専門医の育成に取り組む。</u> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>総合診療専門医をはじめ専門医を取得できる研修環境の整備</u> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大学等と連携し、地域医療機関の看護師及び<u>コメディカルスタッフ</u>の<u>研修を支援する。</u> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>院内外の医療従事者の人事交流等による研修環境の整備</u> </div>

基本構想の項目	基本構想（原案） （H28.10月 第2回検討委員会）	基本構想（最終案）
（5）地域包括ケアシステムへの対応	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域医療情報ネットワーク「もがみネット」の活用等による介護、福祉等の関係機関との連携、多職種連携による療養支援を推進する。【再掲】 ○ 最上地域の基幹病院として、退院を支援し在宅復帰を促進する入院機能等を確保する。【再掲】 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア病棟の維持 ・在宅医療を受けている患者や介護サービスを受けている高齢者の急性期医療に対応する受入体制（在宅療養後方支援病院等）の構築の検討 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 認知症等の神経系の疾患に係る分野への対応として、最上地域の精神科病院との連携等による認知症患者への対応体制の充実を図る。 ○ 新庄病院の認定看護師による訪問看護ステーション等看護師への支援を行う。【再掲】 	<p style="text-align: center;">同 左</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 最上地域<u>唯一</u>の基幹病院として、<u>介護施設や在宅での療養中の患者の急変を受け入れる緊急入院機能等を確保する。【再掲】</u> <p style="text-align: center;">同 左</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ <u>地域包括ケアシステムの構築に向け、最上地域の医療ニーズに的確に対応するとともに、最上地域全体の多職種と連携した包括的かつ多様な医療サービス提供に貢献する体制を構築する。【再掲】</u>
（6）障がい児医療・療育への対応	<ul style="list-style-type: none"> ○ 山形大学、こども医療療育センター、こころの医療センター等と連携した最上地域における障がい児の診断、診療及びリハビリテーション体制の整備を図る。 	<p style="text-align: center;">同 左</p>

第2章 新病院の施設整備の基本的な考え方

基本構想の項目	基本構想（原案） （H28.10月 第2回検討委員会）	基本構想（最終案）
1 施設整備の基本方針		
<p>(1) 患者の療養環境に配慮した施設整備</p>	<p>○ 来院者への利便性に配慮し、積雪等を考慮した十分な駐車場スペースの確保と、ユニバーサルデザインに配慮する。</p> <div data-bbox="736 499 1679 653" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・積雪等に配慮した十分な駐車場スペースの確保 ・高齢者や障がい者に優しいユニバーサルデザインに配慮した施設整備 ・車椅子やベビーカーでの通行に十分な廊下幅の確保 等 </div> <p>○ 患者のプライバシーに配慮した診察室の整備等による質の高い療養環境を確保する。</p> <div data-bbox="736 758 1679 972" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>診察室内の会話が漏れない診察室</u> ・通路と区分された十分な待合スペースの確保 ・病棟の個室の増室、ベッド周囲の十分なスペースの確保 ・患者や家族が安心して療養できる環境整備（患者用図書室の整備等） 等 </div> <p>○ 利用者に分かりやすく、移動しやすい施設配置とする。</p> <div data-bbox="736 1077 1679 1186" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者に分かりやすい誘導・案内表示の適切な設置 ・患者・職員・物流の動線を分離した効率的な施設配置 等 </div> <p>○ 医療安全・院内感染対策に配慮した医療環境を確保する。</p> <div data-bbox="736 1291 1679 1455" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・感染患者用の入口、診察室、エレベーター等、清污区分を明確にした動線の確保、陰圧空調の適切なゾーン区分等、感染管理に配慮した施設整備 ・コンパクトな看護動線により入院患者の観察管理に優れた病棟整備 等 </div>	<p style="text-align: center;">同 左</p> <p>○ 患者のプライバシーに配慮した診察室の整備等による質の高い療養環境を確保する。</p> <div data-bbox="1804 758 2748 972" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>室内の会話が漏れない診察室の整備</u> ・通路と区分された十分な待合スペースの確保 ・病棟の個室の増室、ベッド周囲の十分なスペースの確保 ・患者や家族が安心して療養できる環境整備（患者用図書室の整備等） 等 </div> <p style="text-align: center;">同 左</p> <p>【追加】</p> <p>○ <u>患者アメニティ（環境の快適性）等に配慮した施設整備を行う。</u></p> <div data-bbox="1804 1627 2561 1841" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>洗面所、トイレ、車椅子トイレの充実</u> ・<u>面会室・談話室等の癒しの空間の充実</u> ・<u>浴室及びシャワー室の充実</u> ・<u>食堂・喫茶・売店の整備</u> 等 </div>

基本構想の項目		基本構想（原案） （H28.10月 第2回検討委員会）	基本構想（最終案）
1 施設整備の基本方針			
2) 最上地域唯一の基幹病院としての機能を備えた施設整備 ～「第1章-2-(1)重点を置く診療分野・主要な医療機能」に対応した施設整備	1) 救急医療	○ 救急医療機能の充実による救急受入体制の強化を図るための施設整備を行う。 ・救急車、ヘリポートからのアクセスに配慮した施設配置 ・放射線部門及び手術部門等との動線を考慮した部門配置 ・ヘリポートの整備 等	同 左
	2) がん医療	○ 地域がん診療連携拠点病院としての機能を発揮できる施設整備を行う。 ・化学療法や放射線治療機能の整備 ・緩和ケア病床機能の整備 ・がん関連部門の連携に配慮した化学療法、放射線治療、核医学部門等の集約配置 等	同 左
	3) 心疾患・脳血管疾患	○ 高齢化に伴い一定の医療需要が見込まれる心疾患・脳血管疾患への対応を見据えた施設整備を行う。 ・脳卒中患者への高度急性期の診断を踏まえたリハビリテーション・神経内科・脳神経外科のチーム医療が提供可能な部門配置・病棟構成 ・退院支援及び在宅復帰を促進する地域包括ケア病棟の維持 等	同 左
	4) 小児・周産期医療	○ 小児・周産期医療に係る医療機能と療養環境を確保するための施設整備を行う。 ・妊産婦、小児患者、家族等に配慮した外来の整備 ・新生児・妊産婦と家族等の面会に配慮した病棟環境の整備 等	同 左
	5) <u>総合診療</u> <u>【追加】</u>		○ 外来診療や救急受診時の迅速な診断・診療を実現するための施設整備を行う。 ・救急外来と連携の取りやすい総合診療科診察室の配置 ・総合診療科診察室から検査部門等への効率的な動線の確保

基本構想の項目	基本構想（原案） (H28.10月 第2回検討委員会)	基本構想（最終案）
2) 最上地域唯一の基幹病院としての機能を備えた施設整備 ～「第1章—2—(1) 重点を置く診療分野・主要な医療機能」に対応した施設整備	<p>6) 災害医療</p> <p>○ 災害拠点病院としての機能を発揮できる施設整備を行う。</p> <div data-bbox="739 283 1694 464" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・免震構造の採用 ・非常用電力供給設備の充実 ・トリアージ、備蓄、災害時避難者受入スペース等の確保 ・ヘリポートの整備 <p style="text-align: right;">等</p> </div>	<p style="text-align: center;">同 左</p> <p>○ <u>大規模感染への対応が可能な施設整備を行う。</u></p> <div data-bbox="1792 527 2754 600" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・<u>患者動線、臨時的な病床の増設等に対応できる施設整備</u> 等</p> </div>
(3) 地域特性に適応した施設整備	<p>○ 域の特性に対応した地域活性化の拠点となる施設整備を行う。</p> <div data-bbox="721 753 1694 919" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・建設コストに配慮しつつ地域のランドマークとなる施設整備 ・周辺環境との調和に配慮したデザイン・配置計画 ・地域住民との交流促進のため多目的スペース等の整備 <p style="text-align: right;">等</p> </div> <p>○ 積雪等に配慮した駐車場を整備する。</p> <div data-bbox="721 1024 1694 1236" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・患者、救急車、職員、物品搬入車等の動線区分や病院へのアクセスに配慮した配置計画 ・積雪時の除雪等に配慮した十分な患者用駐車場スペースの確保 ・患者用（特に高齢者、障がい者等）の立体駐車場の整備 <p style="text-align: right;">等</p> </div> <p>○ 地域医療機関との連携に配慮した施設整備を行う。</p> <div data-bbox="721 1341 1694 1451" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療機関との交通アクセスに配慮した立地 ・地域医療機関との研修会、交流会等を開催する多目的スペースの整備 <p style="text-align: right;">等</p> </div> <p>○ 地域の医療需要、社会環境の変化に対応可能な施設整備を行う。</p> <div data-bbox="721 1556 1694 1717" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・柱の少ない空間や大型医療機器の搬入に配慮した部門配置等、将来の拡張性、用途変更、機器更新等に柔軟に対応することが可能な施設整備 ・将来の増改築等を視野に入れた施設整備 <p style="text-align: right;">等</p> </div>	<p>○ 地域の特性に対応した地域活性化の拠点となる施設整備を行う</p> <div data-bbox="1792 753 2754 919" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・建設コストに配慮しつつ地域のランドマーク（<u>目印や象徴</u>）となる施設整備 ・周辺環境との調和に配慮したデザイン・配置計画 ・地域住民との交流促進に活用できる多目的スペース等の整備 <p style="text-align: right;">等</p> </div> <p style="text-align: center;">同 左</p> <p>○ 地域医療機関との連携に配慮した施設整備を行う。</p> <div data-bbox="1792 1341 2754 1451" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療機関との交通アクセスに配慮した立地 ・地域医療機関との研修会、交流会等に活用できる多目的スペースの整備 <p style="text-align: right;">等</p> </div> <p>○ 地域の医療需要及び社会環境の変化に対応可能な施設整備を行う。</p> <p style="text-align: center;">同 左</p>

基本構想の項目	基本構想（原案） （H28.10月 第2回検討委員会）	基本構想（最終案）
<p>（４） 職員の働きがい・職場環境に配慮した施設整備</p>	<p>○ 職員用の研修エリアを確保する。</p> <div data-bbox="724 296 1694 390" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・研修等を実施可能なスペースの確保 ・講演・研修会等が実施可能な多目的スペースの整備 <p style="text-align: right;">等</p> </div> <p>○ チーム医療充実のための職員の交流に配慮した施設整備を行う。</p> <div data-bbox="724 489 1694 617" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・大部屋中心の職員スペースの整備による職員の交流の促進と面積の合理化 ・職員用休憩ラウンジスペースの整備 ・カンファレンス室の充実 <p style="text-align: right;">等</p> </div> <p>○ 院内保育所等の整備と積雪等に配慮した職員用駐車スペースの確保を図る。</p> <div data-bbox="724 716 1694 844" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・院内保育所等の整備 ・積雪時の除雪等に配慮した職員用駐車場スペースの確保 ・職員宿舎の充実 <p style="text-align: right;">等</p> </div>	<p style="text-align: center;">同 左</p>
<p>（５） 開院後の健全経営を見据えた施設整備</p>	<p>○ 事業費を抑制しつつ質の高い施設を建築し、開院後の良質な医療提供及び健全経営を実現するために、各種手法について検討を行う。</p> <div data-bbox="724 1041 1694 1169" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・外来診察室、手術室等の共通仕様の導入 ・会議室、カンファレンス室等の多目的化 ・最適な施設整備手法の検討 <p style="text-align: right;">等</p> </div>	<p>○ 事業費を抑制しつつ質の高い施設を建築し、開院後の良質な医療提供及び健全経営を実現するために、各種手法について検討を行う。</p> <div data-bbox="1798 1041 2769 1169" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・外来診察室、手術室等の共通仕様の導入 ・カンファレンス室等の多目的化 ・最適な施設整備手法の検討 <p style="text-align: right;">等</p> </div>

基本構想の項目	基本構想（原案） （H28.10月 第2回検討委員会）	基本構想（最終案）
2 建設場所の立地条件	<p>建設場所を選定するにあたって最低限満たさなければならない必須条件と、必須条件に加えて十分に考慮する必要があるその他の条件について、次のとおり整理する。</p> <p>（１）必須条件</p> <p>① 十分な敷地の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新病院が担う医療機能及び病床規模を想定した<u>建築面積、駐車場面積、ヘリポート面積</u>を確保できる土地であること <p>② 法規制との整合性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院建設が可能な用途地域内にある土地、あるいは、病院建設が可能な用途地域への変更が容易な土地であること <p>（２）その他条件</p> <p>① 利便性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅やバス停、幹線道路との接続が容易であること ・中心市街地周辺の<u>商業施設</u>と近接していること <p>② 療養環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病棟の日当たりが確保されること ・騒音や悪臭等、患者の健康に悪影響を及ぼす可能性のある施設等が近隣にないこと <p>③ 救急・防災</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急輸送道路への接続が容易であること ・活断層の近接や浸水想定区域等、災害リスクの高い場所でないこと <p>④ まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元自治体の都市計画や総合戦略等との整合性が図られること ・まちづくりや地域活性化に寄与できる場所であること ・周辺環境との調和が図られる場所であること <p>⑤ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他、用地取得費用、用地取得の困難性、用地造成費用及び工期等についても十分考慮する<u>必要がある</u>。 	<p><u>新病院の病床規模（300～340床程度）、ヘリポートや十分な駐車スペースの確保等を考慮し、現在地での建て替えではなく全面移転新築を行う。</u></p> <p><u>立地条件については、建設場所を選定するにあたり、最低限満たさなければならない必須条件と、必須条件に加えて十分に考慮する必要があるその他の条件について、次のとおりとする。</u></p> <p>（１）必須条件</p> <p>① 十分な敷地の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新病院が担う医療機能及び病床規模を想定し、<u>建築物、駐車場、ヘリポート等の整備に要する十分な面積</u>を確保できる土地であること。 <p style="text-align: center;">同 左</p> <p>（２）その他条件</p> <p>① 利便性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地周辺の<u>生活利便施設</u>と近接していること <p style="text-align: center;">同 左</p> <p>⑤ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>上記に加え</u>、用地取得費用、用地取得の困難性、用地造成費用及び工期等についても十分考慮する<u>必要があること</u>
3 事業費	<p>今後策定する基本計画、設計等の各段階において、事業内容をより詳細化し、今後の建築単価の推移等を注視しながら適切な事業費を検討する。</p>	同 左
4 新病院の整備手法の比較検討	<p>設計と施工を一括して発注するデザインビルド方式や、実施設計段階で施工予定者が実施設計支援を行う ECI 方式、施設の管理を一括で発注する P F I 方式など、建設コスト縮減・工期圧縮の視点から複数の整備手法を比較検討し、新病院で必要な医療機能を確保しつつ、よりコスト縮減を実現できる整備手法を検討する。</p>	同 左